

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成25年2月28日 (2013.2.28)

【公開番号】特開2011-182658(P2011-182658A)

【公開日】平成23年9月22日 (2011.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2011-038

【出願番号】特願2010-48467(P2010-48467)

【国際特許分類】

A 0 1 G 7/06 (2006.01)

A 0 1 G 7/00 (2006.01)

A 0 1 G 1/00 (2006.01)

【F I】

A 0 1 G 7/06 A

A 0 1 G 7/00 6 0 4 Z

A 0 1 G 1/00 3 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月11日 (2013.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

食用植物に有機栄養液を灌水および／または塗布することによる、硝酸濃度低減方法。

【請求項 2】

前記有機栄養液が、有機酸、アミノ酸および糖から選択される少なくとも 1 種を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記有機酸が、クエン酸、酢酸、乳酸およびコハク酸からなる群より選択される少なくとも 1 種であり、

前記アミノ酸が、グリシン、グルタミン酸およびアスパラギン酸からなる群より選択される少なくとも 1 種であり、

前記糖が、スクロースおよびグルコースからなる群より選択される少なくとも 1 種である請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記有機栄養液が、食用に付す少なくとも 2 4 時間前から前記食用植物に与えられる請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

食用植物中の硝酸濃度を低減する有機栄養剤。

【請求項 6】

有機酸、アミノ酸および糖から選択される少なくとも 1 種を含む請求項 5 に記載の有機栄養剤。

【請求項 7】

前記有機酸が、クエン酸、酢酸、乳酸およびコハク酸からなる群より選択される少なくとも 1 種であり、

前記アミノ酸が、グリシン、グルタミン酸およびアスパラギン酸からなる群より選択される少なくとも 1 種であり、

前記糖が、スクロースおよびグルコースからなる群より選択される少なくとも１種である請求項５または６に記載の有機栄養剤。